



吹田新選会通信



Profile



吹田市議会議員 文教市民委員会委員長 都市環境整備対策特別委員会委員

1977年、福井県生まれ。福井県立若狭高校卒。関西大学在学中に1年間海外を回り、自分を含めた今の若者はこれでいいのかと疑問を抱く。大学卒業後、高校教師の経験を経て関西大学法科大学院へ進学し、07年3月法務博士号取得後、吹田市議会議員選挙で初当選。石川勝とともに「吹田新選会」を結成し、全国を奔走し、地方から日本を変えるうねりを作り出す。

予備自衛官。関西州政治家連盟代表。龍馬プロジェクト全国会会長等

政治に「誠」まちに「夢」
人に大きな「志」

神谷 宗幣

【連絡先】吹田市千里山西1-37-40
かみやソウヘイ事務所

TEL: 090-6059-8330 FAX: 06-6385-1239

Mail: info@kamiyasouhei.jp

毎日更新のホームページはこちらです。

<http://www.kamiyasouhei.jp>

携帯のカメラで下のQRコードを読み取りアクセスして下さい。



Profile



吹田市議会議員 農業委員会委員 財政総務委員会委員 議会運営委員会委員

1968年、吹田市垂水町生まれ。豊一小・豊津西中・北千里高校・神戸学院大学法学部卒。建築・不動産・保険業務に関わる中、2000年度吹田青年会議所第31代理事長に就任し、スローガン「まちのハーモニーを奏しよう」を掲げ、ボランティアフェスティバル実現。PTA会長、消防団、商工会議所などの活動を経て07年4月の吹田市議会議員選挙で初当選。

龍馬プロジェクト全国会幹事長・関西州政治家連盟事務局長・橋下知事と共に教育改革を推進。

挑戦する勇気・守る
やさしさ・創る情熱

石川 勝

【連絡先】吹田市垂水町1-31-22
石川まさる事務所

TEL: 06-6337-7701 FAX: 06-6337-7702

Mail: ishikawa@wish.ocn.ne.jp

活動内容はホームページをご覧ください。

<http://www.ishikawa-masaru.jp>

携帯のカメラで下のQRコードを読み取りアクセスして下さい。



新年明けましておめでとうございます。 神谷挨拶

いよいよ1期目の任期が終わる年となりました。4年前、皆さんに「吹田の教育改革」を訴え、市政の壇上にあげていただきましたが、まだ皆さんとの約束が果たせていません。

私は、教育を変えることによって、国際社会で通用する「強く優しい日本人」を増やしていきたいと考えています。これからどう考えても、国の経済、福祉、医療などはより厳しい状況になってくるでしょう。今までどおりにやっていると、今までどおりの生活ができなくなってきます。

しかし、うつむいてはいけません。厳しい現実があるからこそ、我々若者が「勇気」と「希望」をもって外へ出て活躍し、「子供や高齢者、それぞれのまち」を守っていかないと。若者の心が暗くなれば、社会全体が不安になり、みんな自分のことしか考えられなくなります。

皆さんはそんな寂しいまち、そんな孤独な日本に住みたいですか。私は嫌です。若者が熱っぽく夢を語り、「ワクワク」させてくれる、そんなまち・日本を再興したい。

それには、「ひと」を育てる「教育」が鍵となります。経済も福祉も環境も、全ては「ひと」にかかっています。課題山積の日本にあって、この吹田から有意の「ひと」がどんどん世に出る、幕末の長州のような役割をになう、そんな政治を私は吹田で目指します。

今年を、吹田の改革元年にしていきたいと思います。我々は、政党や利権団体にとらわれない、「吹田の、新しい、選択」を市民の皆さんに提案します。皆さんが「ありえない」とおっしゃることをやり遂げていく中で、新しい地方自治のあり方を提案していきます。

「吹田の、新しい、選択」。吹田新選会にご期待下さい。



新年あけましておめでとうございます。 石川挨拶

みなさん!今年も、きっと良い年になりますよ。そのわけは、日本の行く末を左右する統一地方選挙があり、みなさんの思いを形にすることができるからです。チャンスです!!

政治の混迷により、国民の生活は異常なほどに厳しくなっていますが、あきらめてはいけません!むしろ、今がチャンスです。みんなで夢を描こうじゃないですか!「なんとかしてよ!」という声と「なんとかするぞ!」という行動が、うまくマッチングすれば、必ず未来がひらけます。

特に吹田は日本全国を引っ張っていく「まち」です。なぜなら1970年の万博開催によって、世界最先端のまちになった実績があり、立地条件や既存の経済基盤など、未来を切り拓く条件のそろっている「まち」だからです。その誇りとポテンシャルを未来の子供たちに引き継いでいこうじゃないですか!

私は、吹田市民を信じています。市民それぞれが、自分さえよければ良いと考えるのではなく、お互いさまの心と思いやりをもって、その力を結集すれば、再び世界に通じる新しいまちを創り上げられます。そのために私は、まず自分自身がブレない政治を行います。脱、腐敗政治を宣言し、石川勝流の信念を貫き、しがらみのない、透明でクリーンな政治を一気に加速します。

その上で、吹田市民の皆様と一緒に、20年後の吹田の姿について、ど真剣に語り合い、その実現のために多くの人と一緒に行動に移します。

「すべては志からはじまる」。すべての吹田市民が、夢を持ち、笑って暮らせるまちを創りたい。

これまでの議会質問で明らかになった阪口市長と吹田新選会の政策の違い

	吹田新選会	阪口市長
部長級以上幹部職員の配置(70人)	すぐに見直し	現状維持
全国学力テスト結果の公開	公開すべき	公開に反対
老朽化した学校施設の建て替え	すぐにとりかかるべき	耐震化工事をしてから(H28年度以降)
子供の権利条約を基にした条例の制定	子供のためにならない 反対	なんとか制定したい
新幹線などの展示施設の設置	税金の無駄遣いだ	市民からの多くの要望がある 推進
生活保護などの制度自体の見直し	モラルハザードがある 制度見直しを	制度は維持 予算の負担だけ国に頼む

こうした論点について皆さんはいかがお考えですか。4年間市長との議論は平行線。市民の皆さんの声をお聞かせ下さい。お呼びいただければ、新選会の政策を説明に伺います。



吹田新選会12月議会報告

【新選会議会質問と答弁の概要】

市政への要望・不満、行政への質問など、なんでもお気軽にご相談ください。(連絡先は表面)

<長期政権反対!> ストップTHE多選!! (石川代表質問)

【質問】市長が長期にわたって権限を持つことは問題である。その理由をあげれば、

- ①政治の独裁化を招き民主主義の本質に反する恐れがある。
- ②市長の個人的つながりが庁内外にひろがり、人事が偏向し、市政が私物化される危険がある。
- ③市政がマンネリ化し、職員の士気が下がり、新たな発想が無くなり市政が停滞する。
- ④市長と議会の間になれ合いが生じ、市政についての正常なチェックが保たれなくなる恐れがある。

以上のような問題点があり、多くの民意は市長の4期目を望んでいないと推測する。市長自ら4期目の多選を自粛すべきだ。阪口市長の見解を求める。



【市長答弁】※質問に対する的を射た答弁はなし。

<学力テストの結果公表を!> (石川代表質問)

【質問】市長は、「結果を公表すると、市民に対し点数だけに特化するような姿勢を示してしまいそうなことにつながる」と言っているが、決してそんなことにはならない。他の市町村も、結果を公表しているからと言って、点数に特化しているわけではない。

何度も指摘をしてきたが、論点をすり替えながら、民意を無視し、かたくなに公表しない!と言い切る阪口市長の政治姿勢を、これ以上看過できない。方針転換を求める。

【市長答弁】公表しない。

<生活保護制度にモラルハザードがないか?> (神谷個人質問)

- ・吹田市の生活保護受給者(2009年) 5438人
- ・今年度の生活保護費支給総額 約97億
- ・月々の支給額 20代単身(賃貸) 約12万6000円
- 母子家庭 子供3人(幼・小・中) 約32万9000円(子供手当は別)
- 参考:30代給与所得者平均年収 約442万(月額34万でここから税金を払う)
- 老齢基礎年金の支給額 月額6万6000円



【質問】一生懸命働いたサラリーマンの年収や真面目に掛け金を払った方々の年金額を生活保護費が越えていて、その受給者が年々増えていくとなると、真面目に働いて税金を納める気持ちがなくなる。こうしたモラルハザードの問題こそ、市民の皆さんが矛盾を感じ、政治家に何とかして欲しいと思っていることではないか。国の制度だからと逃げず、首長が声をそろえて国に制度改正を求めていくべきではないのか。市長の見解は。

【市長答弁】市民の税負担が増えないように、生活保護費は国が全て支払うべきと要望している。

意見書

尖閣諸島沖における中国漁船の領海侵犯事件に関する意見書

去る9月7日、尖閣諸島沖の我が国領海内で違法操業中の中国漁船が海上保安庁の巡視船に衝突する事件が発生したが、那覇地方検察庁は、同月24日、公務執行妨害容疑で逮捕、送検された中国人船長を処分保留のまま釈放した。尖閣諸島は日本固有の領土であり、尖閣諸島をめぐる解決すべき領有権の問題は存在しないというのが政府の見解である。尖閣諸島は1895年(明治28年)1月に日本領に編入され今日に至っており、歴史的にも国際法上も日本の領土であることは明らかである。中国が領有権について独自の主張を行うようになったのは、1970年代以降であり、それ以前は我が国の領有に対して異議を唱えたことはなかった。

しかし、今回、中国人船長が逮捕されると、中国は、閣僚級以上の交流停止や国連総会での日中首脳会談の見送り、そして既に釈放されたが、日本人4人の身柄を拘束するなどの対抗措置を採った。また、中国人観光客の訪日中止などにより日本の各種産業にも悪影響が出ている状況にあり、一日も早い解決が求められている。よって、本市議会は政府及び国会に対し、下記の事項を実現し、毅然とした外交姿勢を確立することを強く要望する。

記

- 1 尖閣諸島及び周辺海域は、日本固有の領土、領海であるという見解とその根拠を明確に中国及び国際社会に示すこと。また、今後同様の事件が起こった際は、国内法に基づき厳正に対処すること。
- 2 海上保安庁が撮影した衝突時のビデオの公表を含め、事実関係の解明に努めること。
- 3 政府は、検察当局の判断も含め、国民に対し説明責任を果たすこと。
- 4 尖閣諸島の警備体制を充実、強化すること。

【意見書についてのコメント】吹田新選会の提案で、この意見書が可決されました。対馬視察などを通し、かねてから申し上げてきたように、国の防衛についても地方から声を上げていくことが重要です。

今回のように、毎回メディアが騒いでくれるといいのですが、一般の方に見えないところで様々な問題が進行しています12月議会では、領土問題を学校教科書でどう扱って、指導しているかなどの指摘もしておきました。これからは国民全体の意識が問われてくる時代に入ります。民主主義ですから、人任せにせず、皆さんがしっかり政治を操縦してください。

新選会NEWS

2010年11月13日新選会の石川勝が、吹田市長選挙に出馬を表明しました。

新選会のオフィシャルホームページが完成しました!

<http://www.suita-shinsenka.jp/>

吹田新選会

検索

石川勝のオフィシャルホームページが完成しました!

<http://www.ishikawa-masaru.jp/>

石川勝 ウェブサイト

検索